

山陽小野田市降下ばいじん量測定結果

山陽小野田市測定記録

(令和8年度)

ア. 降下ばいじん量

(単位:t/km²/月)

用途地域		測定地点	令和 8 年									令和 9 年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商業	商業	市 役 所	2.98	1.28										
		山陽総合事務所	2.76	0.95										
	平 均		2.87	1.12										
《備考》														

イ. 降下ばいじん量のうち不溶解性成分

(単位:t/km²/月)

用途地域		測定地点	令和 8 年									令和 9 年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商業	商業	市 役 所	0.62	0.28										
		山陽総合事務所	0.70	0.19										
	平 均		0.66	0.24										
《備考》		降下ばいじんは、様々な原因で大気中に放出された粒子状物質のうち、自重や雨の作用によって再び地上に降下してきたものをいう。調査は、デポジットゲージという容器を屋根や櫓の上に置き、降下してきたばいじんを降水とともに捕集しそれを毎月1回定期的に回収する方法で実施している。よって、台風時の海塩粒子等も含まれる。この表は、そういった溶解性成分を除いたものである。												